

8月16日(月曜日)

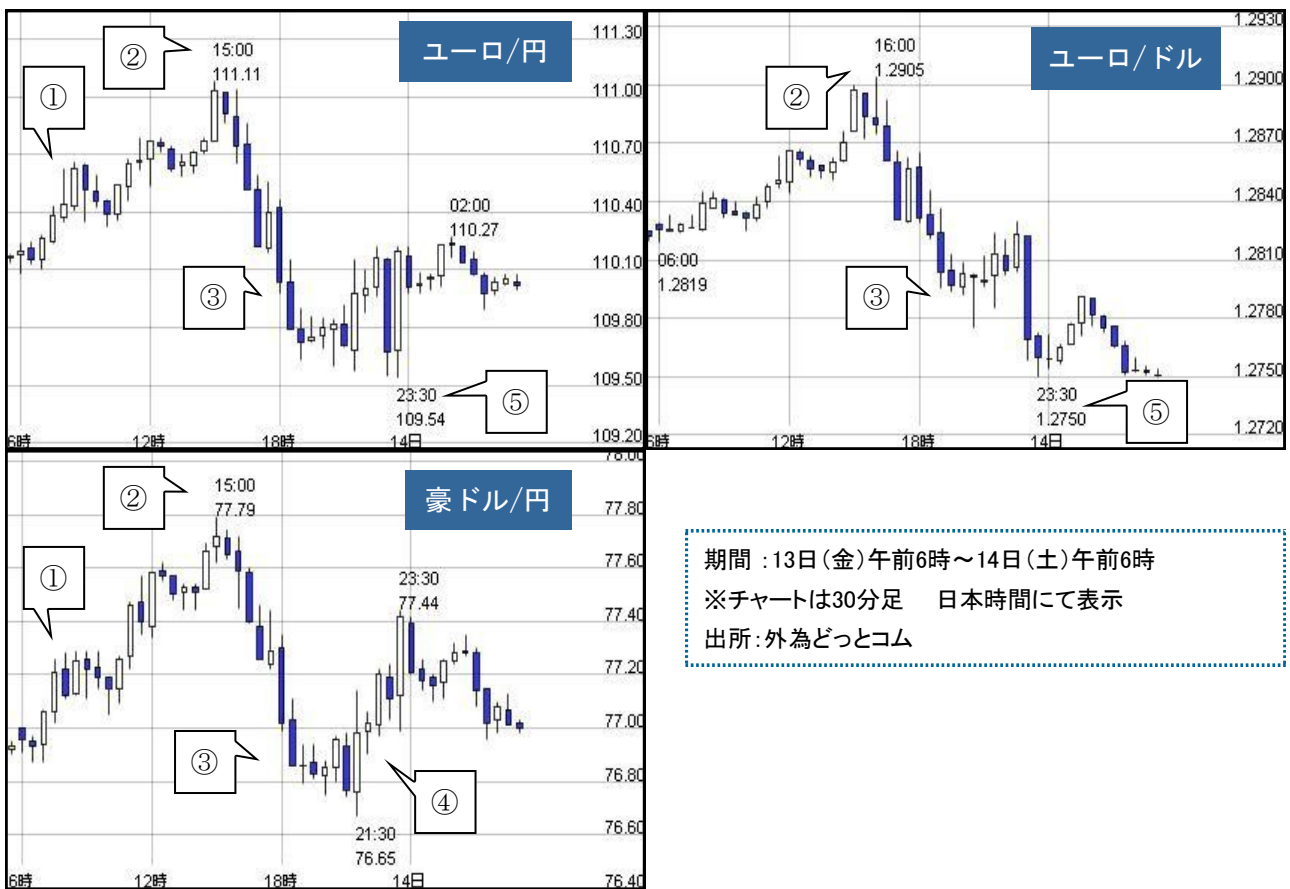
ユーロ/円

ユーロ/ドル

豪ドル/円

欧州情勢に注意

13日(金)の主な推移



期間：13日(金)午前6時～14日(土)午前6時

※チャートは30分足 日本時間にて表示

出所：外為どっとコム

- ① 「来週早々に菅首相と白川日銀総裁が円高対応策について協議する」との報道を受けて為替介入や追加金融緩和への思惑から円売りが強まると、ユーロ/円や豪ドル/円は上昇した。
- ② 独第2四半期国内総生産(GDP)が前期比+2.2%と予想以上の伸びとなった事を受けて、ユーロが上昇し、ユーロ/円は111.11円、ユーロ/ドルは1.2905ドルの高値を付けた。
- ③ 独GDPの結果を受けて堅調に始まった欧州株式市場が下落に転じると、ユーロや豪ドルを売って円やドルを買い戻す動きが強まった。アイルランドの銀行救済コストが財政を圧迫するとの懸念がユーロ圏重債務国の国債利回り上昇につながっており、株価とユーロの下落要因となった。
- ④ 米7月小売売上高前月比が+0.4%と予想を小幅に下回った事を受けて時間外のNYダウ先物が下げ幅を拡大した。これを受けてリスク回避の円買いが強まるとユーロ/円や豪ドル/円は下落し、豪ドル/円は76.65円の安値を付けた。しかしその後発表された米8月シガン大消費者信頼感指数・速報値が69.6と予想を上回るとNYダウ平均が前日比でプラスに切り返し豪ドル/円は77円台を回復した。
- ⑤ 欧州の財務問題が再燃しつつある事を受けて、ユーロが対ポンドや対スイスフランで下落すると、ユーロ/ドルは1.2750ドル、ユーロ/円は109.54円まで下落した。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2620-1.2850ドル
 ユーロ/円: 108.50-110.50円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 75.80-77.50円

アイルランド政府による国内銀行の追加支援を欧州連合(EU)が承認した10日以降、ユーロは下落に転じている。追加支援出資が同国の財政悪化懸念へとつながった。これを受けて13日のマーケットではギリシャ国債利回りが上昇するなど、再び欧州の財政問題が意識され、ユーロ売りの材料となっている。本日もこうした動きが続く可能性があり、欧州国債市場の動向には注意が必要であろう。明日17日にはアイルランド国債(4年・10年)の入札が予定されている。(神田)

先週伝えられた菅首相と白川日銀総裁の会談を控えている事から、当局による介入警戒感や追加緩和観測を背景に急激に円高が進むとの見方は少ないようだ。ただ、米国の景気減速懸念に加え、欧州でも財政懸念が再燃しつつあり、主要国株価や資源価格の下落が懸念され、リスク回避の動きが強まる可能性がある。特に、先週に入って懸念が強まっている欧州の情勢には注意が必要であろう。(神田)

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/16(月)	21:30		(米) 8月ニューヨーク連銀製造業景気指数	5.08	8.30
	22:00		(米) 6月対米証券投資 [ネット長期フロー]	+354 億 USD	+457 億ドル
	23:00		(米) 8月NAHB住宅市場指数	14	15

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com